



共生共創事業

チャレンジ・オブ・ザ・シルバー

Largo

どんな風が吹こうとLargo [ラルゴ]
いつでも新しい感覚でゆったりと生きていく

Largo [ラルゴ] : 音楽用語。速度記号。ゆったりと、のびやかに。



2025年3月15日 土

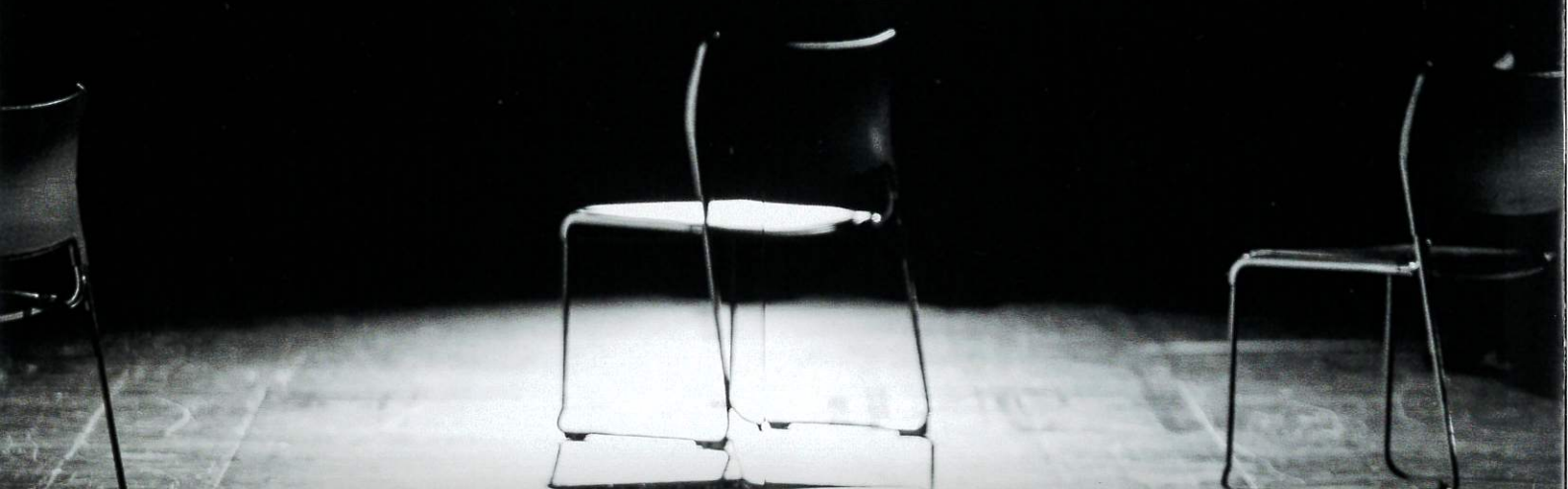
17:30 開演 (17:00 開場)

神奈川県民ホール 大ホール



チャレンジ・オブ・ザ・シルバー

Largo



料金 全席指定 ¥3,000 (税込/前売・当日共)

発売日 2025年1月18日(土) 10:00~

取扱い チケットかながわ

[TEL] 0570-015-415 (10時~18時)

[WEB] <https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/largo>

[窓口] 神奈川県民ホール (10時~18時)

KAAT神奈川芸術劇場 (10時~18時)

神奈川県立音楽堂 (13時~17時/月曜休)



チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 531-797]

イープラス <https://eplus.jp/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 32789]

CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com/>

カンフェティ <https://www.confetti-web.com/>

演出・構成・振付 安藤洋子

演出部 金巻勲、橋本苑子

貝ヶ石奈美、森加奈、丸山雄也

照明 森規幸 (balance.inc.DESIGN)

音響 山本周平

楽曲提供 西田修大

舞台監督 浦弘毅 (株式会社ステージワークURAK)

宣伝美術 宮村ヤスヲ

医療サポート 田口修平

制作 津内口淑香、横山真以、村田智子、矢野敬子

主催 神奈川県

神奈川県民ホール [指定管理者: 公益財団法人神奈川芸術文化財団]
株式会社 風と音

協力 孝道山本仏殿、足立寛

企画製作 公益財団法人神奈川芸術文化財団

お問合せ (公財) 神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課

045-222-0553 (平日9:00~17:00)

※ やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。
※ 車イス・補助犬をお連れでご来場の方は、事前にチケットかながわまでお問合せ・ご予約ください。
※ 未就学児入場・膝上鑑賞可。但し、お席が必要な場合はチケットをお求めください。
※ 開演後は入場を制限させていただく場合がございます。開演時間に遅れた場合は、案内係の指示に従ってください。

託児サービス お子様一人につき2,000円

申込先: イベント託児マザーズ

0120-788-222 (土日祝日を除く 10:00~12:00 / 13:00~17:00)

3月7日(金)までに要事前予約

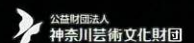
鑑賞サポート この公演では以下の鑑賞サポートを実施します。

- ① きこえにくい方のためのヒアリングループを設置 (受信機の貸出しもあります) ヒアリングループ事前申込はこちら▶
- ② 大きな音が苦手な方にイヤーマフ (数量限定) を貸出し
- ③ 白黒反転・拡大文字のパンフレット (数量限定) をご用意
- ④ 受付での筆談対応

※①は事前申込が必要です。②~④は当日受付でお申し付けください。



ME-BYO®



 **神奈川県民ホール**
Kanagawa Kenmin Hall

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
TEL 045-662-5901 (代表) FAX 045-641-3184
<https://www.kanagawa-kenminhall.com>

- みなとみらい線 渋谷駅から東横線直通で35分 横浜駅から6分
日本大通り駅から徒歩約8分 元町・中華街駅から徒歩約12分
関内駅または石川町駅から徒歩15分
- JR 関内駅から徒歩15分
- 市営地下鉄 芸術劇場・NHK前下車徒歩2分
- 市営バス 横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車 (所要時間約25分)
桜木町駅前バスターミナル 2番のりば乗車 (所要時間約10分)
- 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用ください。
指定管理者: (公財) 神奈川芸術文化財団



共生共創事業 チャレンジ・オブ・ザ・シルバー公演 第2弾!

3月をもって休館する神奈川県民ホールに感謝を込めて、
安藤洋子とシニアが贈る珠玉のオムニバス作品。

変化と順応。
新しい時代を生きるシニアが、変わることのない芸能の原点を手繰り寄せる。

チャレンジ・オブ・ザ・シルバーとは

神奈川県では、年齢や障がいなどにかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。チャレンジ・オブ・ザ・シルバーは、世界の第一線で活躍してきたダンサー・安藤洋子が、神奈川県内在住・在勤の60歳以上のシニアを対象に、新たなダンス表現を創り出すためのプロジェクトです。県内でワークショップを開催しながら、年に1度、安藤洋子企画・演出のダンス作品を創作・発表しています。劇場公演は昨年的小田原公演に続き、2度目の挑戦です。これまで参加された方も、これから参加してみたいという方も大歓迎。チャレンジ・オブ・ザ・シルバーの活動に、どうぞご参加ください。

<https://kyosei-kyoso.jp>

出演



特別出演

常盤貴子
Takako TOKIWA

神奈川県出身。1993年俳優デビュー。『愛していると言ってくれ』『天地人』などに代表されるTVドラマや、映画『野のななのか』『20世紀少年』他数多くの作品に出演し、舞台やナレーションなど活動の幅は多岐にわたる。

雅楽演奏

豊剛秋
山田文彦
保志瑞士

ギター演奏

西田修大

演出・構成・振付・出演

安藤洋子
Yoko ANDO

ダンサー、振付家。神奈川県横浜市生まれ。コンテンポラリーダンスを木佐貫邦子に師事。野田秀樹や小澤征爾、坂本龍一の舞台でも活躍。2001年アジア人として初めて、鬼才の演出家ウィリアム・フォーサイスの目にとまりドイツ・フランクフルトバレエ団に入団。メインソロダンサーとしてドイツを拠点とし世界各国で踊る。現在は横浜を拠点にアーティストとして自己の身体表現を模索するとともに、経験を生かした芸術教育にも力を注ぐなど精力的に活動をしている。

